

(うれしかったお話)

生ゴミ堆肥で野菜がうまく作れたという声を聞く。味がよくて元気もいい!

◆生ゴミ堆肥化のコツ① ~臭い対策~

- ・生ゴミの水切り(ダンボールの方法以外)をしっかり
- ・新しいうちに処理する
- ・大きいゴミは細かくする。

※臭いは発酵がうまくいかないと発生。
きちんと処理すれば臭いは出ない

◆生ゴミ堆肥化のコツ② ~虫の発生や動物対策~

- ・夏場は虫に注意! すぐ処理できない場合は卵を産みつけられぬよう生ごみをビニールやふた付きタッパーへ
- ・もし虫が発生したら石灰や乾燥剤をふりかける!
- ・土上で処理する場合は土をしっかりかける(埋めた上にシートなどをかけるのも良い)

◆米のとぎ汁発酵液の作成・販売

米のとぎ汁を原料とした生ゴミの発酵促進液を作り、直売所で販売している(500ml 100円) 生ゴミ処理以外にも、洗濯のつけおき、車の掃除、雑巾がけの水、トイレの消臭等に利用できる。

【米のとぎ汁発酵液の作り方】

- ①米のとぎ汁 1リットルに対し
糖蜜 10cc、EM10cc を加える。
(※糖蜜はとぎ汁を温めて溶かすとよい)
- ②気温 25℃以上でそのままおいておく。
- ③発酵できたら(色が茶~オレンジに変化) できあがり。

【各材料の購入について】

EM 500ml 1100円 (EM関係のお店)
EMぼかし 500g 150円 (//)
糖蜜 500ml 430円 (//)
ピートモス 50L 1500円 (JA、ホームセンター等)
もみがらくん炭 50L 600円 (//)



EMぼかし



米のとぎ汁発酵液



直売所で販売



取り組みは楽しくアピール!

◆叶えたい夢

すたれつつある西土佐で、循環型のライフスタイルを少しでも広げたい!

◆取り組みの課題

実際なかなか広がらない。ゴミの前処理に手間暇がかかるため、忙しい人(若い人は特に忙しい印象...)には難しいと感じてしまう。